



令和4年2月21日

発行 美保だいせん会  
印刷 東京印刷株式会社

# 令和4年 成人祝賀行事を開催

## 16名の隊員が式典に参加

今年も同行事も新型コロナウイルス感染症拡大対策の係者のみに参加しての開催のため、ご来賓の出席及び会となった。

1月14日(金)、美保基地は3輸送隊小講堂において成人祝賀行事を開催した。



新成人全員で記念撮影

式では、新成人たちが名前を読み上げられると、壇上に上がり、新成人の決意を書いた色紙を手を持ち、それぞれが決意表明を実施した。

次に與儀美保基地司令から新成人たちに記念品が贈られた。その後、新成人を代表して、整備補給群補給隊・青木一茶士長が新成人としての決意を述べた。青木士長は「新成人の門出を迎えることが出来たのも両親、職場の上司、同僚など多くの方々の支えがあったことと思います。世の中は、新型コロナウイルスの影響により生活環境が一変し、今まで当たり前前に出来ていたことが制限され、不自由な思いを感じたことでコロナ禍前の何気ない日常がとても愛おしく感じます。しかし、時間の経過とともにこのコロナ禍におい

ても楽しみを見つけれられるようになりました。現在の状況に不安を感じているのは事実ではありますが、私たちはこの困難を必ず乗り越えられるものと信じています。私たちは自衛官として、まだまだ未熟ではありますが、人のために役立つ、たいの強い思いを抱き、自衛官という厳しい道を選びました。私たちは「若さ」を武器として多種多様な任務を遂行するため、引き続き心身の練磨と技能の習得に努め部隊任務遂行の一翼を担うことをここに誓います。」(要旨)と述べた。



與儀基地司令が記念品を贈呈



決意の言葉を述べる補給隊・青木士長



隊員の見送りの中出発するC2輸送機

# C2輸送機を 国際緊急援助活動に派遣

## 救援物資の空輸を実施

1月22日(土)、輸を実施した。第3輸送航空隊は、大規模噴火と津波により被災したトンガ王国に対し国際緊急援助活動としてC2輸送機を派遣した。同機は現地ですべての飲料水や火山灰を取り除く高圧洗浄機、ゴグル、防塵マスク等の支援物資を活動拠点であるオーストラリアまで空



支援物資の積み込みを完了

# 美保基地司令が 感謝状を贈呈

## 5名の方々に感謝状と記念品

令和3年度、美保基地司令感謝状の贈呈式が実施された。

感謝状の贈呈は今年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、基地での贈呈式は1名の方のみとし、受賞者の方々のご自宅等に伺いお渡しする方式で5名の方々に感謝状が贈呈された。受賞された方々は、航空自衛隊及び美保基地に対して基地の活動を支援し、あらゆる機会を捉えて防衛基盤の拡充に努め、円滑な基地の運営に貢献されるとともに、基地行事等に積極的に参加して、隊員やその家族との親睦を深め、隊員の士気の高揚に寄与された。また、星達の宴店主は基地厚生センター内で9年余の間、職



星達の宴 店主 須美 香織様



鳥取県婦人防衛協力会 原田 貴久美様



美保基地協会副会長 池口 由紀彦様



美保基地協会 木村 俊明様



天馬美保基地協会幹事 松本 省吾様

務に精励した結果、隊員の福利厚生に多大なる貢献及び利便性の向上に努められた功績に対し感謝状を贈呈したものである。受賞者の方々は「美保基地の皆さんと交流を頂けたことで今回、感謝状を頂くことが出来ました。この感謝状に恥じることはないよう今後も基地の皆さんを支えていきたいと思っております。」との言葉を頂いた。

皆さんは仕事における3惚れという言葉聞いたことがあるだろうか。それは、「仕事に惚れ、土地に惚れ、女房に惚れる」の三つだと言われている。隊員の皆さんは当然仕事には惚れて今の職場にいるのだと思うので、今回は二つ目の「土地に惚れる」について書きたいと思えます。我々自衛隊員、特に幹部には転属が付きものであるが、2〜3年で新しい勤務地に異動する事になるので、新たに異動した先々でその土地に惚れる必要がある。皆さんの惚れはそれぞれだと思いが、私はその土地の地酒に惚れることが多い。日本全国、どこであろうとお酒のない所はない。47都道府県はどこに行っても酒蔵は必ずあり、その味わいは酒蔵ごとに個性豊かで、飲むたびに新たな出会いや発見がある。最近ではコンビニエンスストア等でも手軽に購入できるところも増え、日本酒だけでなく国産のワインやウイスキー、更にはクラフトビールといったその地域独自のアルコール類も数多く購入出来るようになった。現在、私が勤務している鳥取県には日本酒は勿論のこと、ワイン、ウイスキー、クラフトビールなどの酒蔵(醸造所)が所在しており、お酒の大好きな私的には愛すべき土地となっている。今回、私はお酒からその土地に惚れるということを紹介させて頂いたが、皆さんもきっと、鳥取県や高根県の素晴らしいさを体感できる趣味が見つかるはずである。まずは、好きなものを見つけ、この山陰の地に惚れることから始め、日ごろの任務を充実させてみてはいかがだろうか。【惚れる女房がない人】





# F4EJ改の地上展示

## 開始記念式典を開催 美保基地の新たな見学スポットに



F4EJ改を見学する参加された方々

1月7日(金)、美保基地南地区展示場において、百里基地からラストフライトで当基地に降り立ち、昨年度、用途廃止となった第7航空団第301飛行隊F4EJ改439号機(通称「与作(ヨサク)」)の展示開始記念式典を開催した。

式典には、基地が所在する境港・米子両市長をはじめ基地周辺自治会長及び基地協力団体関係者が臨席され記念のテープカット(写真)を実施した。

式典は初めに主催者である與儀孝美保基地司令が挨拶を述べたのに続き、ご来賓の方々を代表して、伊木隆司米子市長、外園至つばさ副会長からの祝辞を頂戴した後、記念のテープカットを実施した。

同機は基地の外から地域の皆様に見学してもらえよう県道沿いの基地南地区の展示場にYS・11、C・1とともに展示されている。

また、機首方向を日本の名峰、中国地方の最高峰たる伯耆大山に向けてのことに引き続き、日本をまた中国地方を見守って欲しいとの想いを託して配置した。

# 除雪隊編成完結式を挙行

## 降雪時は24時間体制で対応



令和3年12月15日(水)、美保基地は冬の降雪に備え、飛行場地区において基地除雪隊の編成完結式を挙行した。

基地除雪隊は除雪隊長の基地業務群司令・西野孝司2佐が指揮を執り、美保基地司令・與儀1佐に対して編成完結報告を実施した。

與儀司令は「除雪隊員達を前に、今年には昨年を引き続き降雪の機会が多いと見込まれています。諸官の働きは、航空機を運用する部隊として、我々が課せられた任務を遂行する上で、決して欠かすことのないものではないです。そしてまた美保飛行場を利用する海上保安庁並びにドクターヘリの運用を支



車両行進の様子

えるとともに、民間共用空港としての機能を確実に維持することで、基地周辺の皆様や、この地域を訪れる国内外の方々に、安心・安全を提供するという大変重要な役割を担っています。

諸官達、除雪隊の隊員は昼夜を問わず、24時間除雪に備えて待機し、ひとたび出動となれば速やかに除雪に向かわなければなりません。身を切られるような極寒、大荒れの風雪に晒されることもあるでしょう。そのような状況にあっても、確実に飛行場の機能を維持し続けることこそが、諸官の果たす



編成完結報告を実施する西野除雪隊長

最後に、除雪隊車両による車両行進が実施され編成完結式は終了した。



式典参加者による記念のテープカット

# 空中輸送員転落事故を経て

## 私たちは何を考えるか

令和3年12月16日、美保基地において、平成8年12月17日に発生したC・1からの空中輸送員転落事故当時、第403飛行隊に空中輸送員として所属していた、美保基地OBの永妻浩二さんに当時の状況を語って頂きました。飛行群の隊員約60名が貴重な機会に耳を傾けました。

講話の冒頭、故・岡本3曹について「小回りが良く生真面目な後輩でした。模擬訓練であっても、まるで物を実際に搭載しているかの如く点検を正確に実施していました。当時、上空で貨物扉を開放したときも

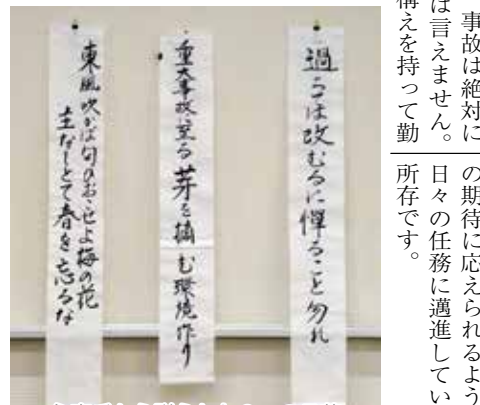


講話中の永妻浩二氏

業をしていたと推測しました。本当に真面目な隊員でした。」と語られました。

永妻さんは、3つの言葉を私たちに送ってくださいました。

1つ目は「過ちは改むるに憚ること勿れ」です。この言葉は、間違いを犯したと認識したら躊躇せず改めるべきであるという意味です。昔島事故の時、5機編隊の内の誰かが異変を感じとり、声に出していたら事故は起こらなかったであろうと話されました。事故が起きる前に、誰かが疑問に思ったことを声に出すことで、多くの事故が未然に防げるといふこととです。2つ目は、「重大事故に至る芽を摘む環境作り」です。ミスを起こさない人は誰もいません。ちよっとしたミスを頭ごなしに怒ったりすると、疑問に思ったことを発言しづらい環境になって



永妻氏から贈られた3つの言葉

# 僕のおとうさん

溝口一茶(12歳)・隼也人(4歳)・愛斗(2歳)・央桃(0歳)

第403飛行隊 溝口 大将 1尉

僕のお父さんは布団をたたむのが上手です。みんなが起きたあと、あっという間にたたんでしまいます。本当はもう少しゴロゴロしたいけど、布団がないので仕方なく朝ご飯を食べます。それからアイロンがけも上手です。お母さんも、お父さんのアイロンがけには文句を言いません。職場でも家でも頑張るお父さん、お疲れ様。一茶

よく抱っこしてくれるけど、ゴツゴツして痛いんです。隼也人

お父さん、お菓子ちょうだい！ 愛斗

抱っこしてー！ 央桃



左から：央桃くん 一茶くん 愛斗くん 隼也人くん

決心しました。ミスをしない人間はいません。日頃の生活から、事故が起きる可能性は十分にあると認識し、危険予知しながら生活しようと感じました。退官されても、飛行安全を願われ、我々に講話してくださった永妻さんに感謝を申し上げますとともに、先輩方の期待に応えられるように日々の任務に邁進していく所存です。



# 今年もサンタがやって来た!

## 美保基地がクリスマスドロップイベントを開催



サンタさんプレゼントをありがとう

投下された。その後、着陸した同機から、サンタクロースやトナカイに扮した隊員が登場すると園児たちから何度も大きな声で「サンタさ〜ん」と叫ぶ声が響いた。

令和3年12月20日(月)、美保基地は恒例のクリスマスドロップを開催した。クリスマスドロップとは、米空軍がクリスマスMASの時期にサンタクロースからのプレゼントとしてマイクロネシア諸島の子供たちに衣料品やお菓子等を航空機から投下するボランティア活動で、航空自衛隊の輸送機も参加している。



C2輸送機に手を振る園児たち



どれも素敵な作品ですね

# 園児たちからの贈り物

## クリスマスドロップのお礼が届く

美保基地で開催した「クリスマスドロップ」のイベントに参加してくれた境港市内に所在する「わたり保育園」の皆さんから素敵な贈り物が届いた。

# 故事成語

## No.246 涸沢の蛇

●うまく相手を利用して、お互いに利益をえること。



### ふるさとバンガイ

#### 揚げもみじのすすめ!

～広島県廿日市市～

整備補給群補給隊燃料小隊 谷本 雄平 2曹

だいせん新聞読者の皆さん、こんにちは。今回は私の故郷、広島県「廿日市市」

（はつかいちし）の隠れたグルメをご紹介します。よく「あまかいちし」と間違われますが、20日（はつか廿日）に市場の廿日市と覚えてください。



もみじ饅頭のてんぷらです。美味しそうですね。



左から：施野1士 岩田1士

# ホープ登場

## 気象観測員と気象器材整備員として技能を磨く毎日

美保気象隊 施野 元亮1士 岩田 明和1士

だいせん新聞をご覧の皆さま、こんにちは。今回は令和三年七月、美保気象隊に配属された新人、施野1士と岩田1士を紹介したいと思います。

【空士長 上村 隼介】



# 家庭訪問

飛行群第405飛行隊

## 佐々木 守人・礼子さん宅の巻

### 「家庭内の指揮系統を忘れるな！」



「かまくら」ですか！楽しそうですね。

だいせんをご覧の皆さまこんにちは！ 第405飛行隊として、初寄稿となる今回は、先任飛行管理員、佐々木1曹のご家庭を紹介させていただきます。

家族構成は大黒柱の奥様・礼子さんを筆頭に、稼ぎ頭・佐々木1曹、長男・綾太くん、長女・絢音ちゃん、の4人家族です。島根県雲南市出身の佐々木1曹と鳥取県米子市出身の奥様との出会いは17年前の米子市。縁結びの神様が引き合せてくれたのかもしれないね♡ 気になるお宅

は、米子市の白金台とも言われる西福原に令和3年4月に建ったばかり！ご自宅のこだわりは、生活動線を意識した無駄のない造り、自分の部屋(ご主人)、子供用のカウンターテーブル、神棚とのこと。

家族での休日の過ごし方を伺ったところ、皆で買い物や娘さん連れて公園に行ったり、家族それぞれがソロでの行動をとることもあるということで、家庭内でもソーシャルディスタンスが保たれているようですよ！ コロナ明けには、以前住んでいた東京に旅行に行きたいとのことなので、日頃から培ってきたウィルス対策を發揮し、楽しんでもらいたいものです！

そんなご家族からお父さんに一言、「いつもありがとう！でも、ギター道楽はほどほどに！」とのことでした！

### 職場紹介

#### 管制業務を支えるため日々奮闘

美保管制隊整備班電気係

齋鹿 誠人	3曹
新川 剛史	3曹
稲田 侑真	3曹

美保基地の皆さん、こんにちは！ 今回は美保管制隊の電気係の紹介をします。電気係は整備班に属しており、現在3名の少数精鋭で業務を実施しています。主な業務は、山陰の空

を飛ばす航空機の安全を担う管制業務を維持するために必要なレーダー装置や無線機器等、保有している器材への電力の安定供給です。日々の電源器材の保守整備、非常時の際に電力供給するに必要な発電機等の電源器材の保守整備を実施しています。現在の電気係員は、3名とも3等空曹ということもあり、仲良く協力して頑張っています。

そこで電気係3名の紹介をしたいと思います。まずは電気係長である新川3曹(独身)、趣味は食の探求とゴルフです。美保管制隊に



あと少しでひな祭りの季節がやってきます。コロナ禍の1日も早い終息をお雛様をお願いしてみようかな。

うという隊員には「貯金はなくても家は建てられる！けど、お金は貯めようね(笑)」というアドバイスをしていただきました！

係員その1、齋鹿3曹(独身)です。趣味は映画鑑賞と酒を飲むこと、地元南部町に帰省するたび一人BBQ等をして堪能しているそうです。南部町に興味のある方は、花回廊や緑水園、ホテルの里等の自然豊かな場所があるので是非来てくださいます。稲田3曹(既婚)です。稲田3曹の趣味は釣りやツーリング

です。釣りに興味のある方は稲田3曹に聞いてみれば良いアドバイス等がもらえるかもしれません。係員それぞれが趣味に没頭しながら、和気あいあいと業務に取り組んでいます。これからも、管制業務を支えるため少数精鋭で頑張っていきます！ 管制隊電気係に興味や、何か聞きたいことがありましたら気軽に聞き下さい。

【I LOVE山陰 S曹】



場所は米子自動車学校のすぐ近くです。

### グルメスポット

#### 元美保基地隊員が作る絶品ラーメン

がんこラーメン「華漸KAZEN」

今回ご紹介する人気のラーメン店は、米子市旗ヶ崎に所在するラーメン「華漸」です。店長の吉田さんは、ご存じの方もいらっしゃると思いますが、飛行管理員として美保基地で勤務されたこともある元航空自衛官です。

ラーメン店を開業するきっかけを伺ったところ、学生の頃から「いつかはラーメン屋をやりたい」との思いがあり、入間基地に転属した際に転職を決心し、親戚が経営するラーメン店舗で修業を開始したとのことでした。

米子市に店舗を構えた理由ですが、奥様のご出身が同市であったことと「ラーメン屋をするなら鳥取県がいいな」という理由だとのこと。私がお勧めしたのは「海老塩ラーメン」でした。スー



海老塩ラーメン。香りも最高です。

### レジャースポット

#### 超有名スイーツスポット

##### 滋賀県近江八幡市「ラコリーナ近江八幡」

皆様、こんにちは！ 地元である滋賀県のレジャースポットを紹介したいと思います。今回紹介するのは、滋賀県近江八幡市に店舗を構える「ラコリーナ近江八幡」です。この施設はその一風変わった風貌で噂になったのをきっかけにTVでも取り上げられ、ご存じの方もいらっしゃるかと思います。屋根一面が芝で覆われており映画や絵本に出てきそうな幻想的な建物であり、目を引くお店になっており、さながらジブリに出てきそうな見た目になっています。当施設は近江八幡に本拠を構える「たねや」

グループが経営する複合施設で、和洋菓子、パームクーヘン、カステラショップなどお菓子好きを唸らせる店舗が並んでいます。特に、パームクーヘンは、「たねや」の洋菓子販売部門「クラブハリエ」が製造するお菓子で、全国の百貨店でも販売されています。当施設では、いつも行列ができ、早く並ばないと売り切れてしまうほどおいしいと評判です。敷地内には、フードコートやギフトショップ、カフェ、菜園、農園など豊かな自然を感じられる施設も併設されています。店舗の外観や中庭、内装もこだわっており、その見た目も相まって、非日常感を味わうことができます。写真映える風景なので、たくさんの方が携帯やカメラを携えて訪れます。是非、足を運んでみてください！ 非日常があなたを待っています！

【空士長 木村 大作】



ラコリーナ近江八幡のパームクーヘン